

校訓「文武不岐」  
高朋高等学校だより  
令和4年度10月号

発行者 高朋高等学校  
住所 富山市東富山寿町 1-1-39  
TEL (076) 437-9940  
e-mail koho@koho.ac.jp

一人一人の個性をそれぞれの色で輝かせよう

10月3日(月)ヤクルトの村上宗隆選手(22歳)が、今シーズン最終戦、しかも最終打席で日本人最多本塁打56本を打ちました。7月31日から8月2日の試合では、プロ野球史上初の5打席連続本塁打も成し遂げています。さらに、最年少で三冠王のタイトルも獲得しました。これまでの日本人最多本塁打は、王貞治さん(当時28歳)の55本です。ちなみに元大リーガーの松井秀喜さん(当時28歳)は50本を打っています。今回の記録は、村上選手が九州学院高校からドラフト1位でヤクルトに入団し、わずか5年での偉業です。

一方、海の向こうの大リーグ(MLB)では、大谷翔平(28歳)投手兼野手(二刀流)は規定投球回数・規定打席数ともにクリアし、「二桁勝利」「二桁本塁打」を達成。さらに打者として150安打、投手として150投球回・150奪三振を超え、大リーグ史上初の「トリプル150」も達成。MLBの伝説の人・ベーブルースをはるかに上回る活躍をしています。

近年、野球ばかりではなくサッカー、卓球、水泳、スケートボードやスノーボード等、様々な競技で若いアスリートが活躍しています。スポーツ科学の進歩や用具等の進化が影響しているのかもしれないが、若いアスリートに「自分を信じて夢を追い続ける人」が増えているのは確かです。

今年の夏、あるテレビ局の「熱闘甲子園」という番組を観ながらも、すべて録画しておきました。つい先日、改めて観返しました。番組のエンディングでは「みんなの描く夢」についてメッセ

- ・輝く夢の主役はあなた
- ・可能性は∞(無限大)
- ・一歩ずつ夢への階段を上り続けよう
- ・あなたの個性で、世界をもっとカラフルに
- ・主役は自分、大きな夢をかなえよう
- ・夢を形に、新しい未来を創ろう
- ・あなたの夢が世界を輝かせる
- ・それぞれの夢をそれぞれの色で輝かせよう

(一部抜粋)

ージが毎回ありました。その一つが「一人一人の個性をそれぞれの色で輝かせよう。みんなの描く夢、それこそが世界の可能性。」これに続くのが「自分を信じて夢を追い続けよう。」でした。他にもとても良い言葉がたくさんあったので、皆さんに紹介します。気に入った言葉はあるでしょうか。皆さんがもっている無限大の可能性を見つけ出し、夢に向かって走り続けてほしいと願っています。

校長 塩莉 裕之

自分の目標を具体的な行動に移していこう ~後期始業式~

10月3日(月)に後期始業式を行いました。塩莉裕之校長が「前期の目標の振り返りをしましたか?具体的な行動を考えて、目標が達成できる後期にしましょう。4月に皆さんに言った、『活力とありがとうにあふれる学校』を目指して、元気にあいさつをして、学校生活を送るために『語先後礼』を意識し、身に付けましょう。」と式辞を述べました。

「活力とありがとうにあふれる学校」を達成するための4つの具体的な行動

「活力」

- ① 欠席ゼロの日を1日でも作る
- ② 遅刻ゼロの日を1日でも作る
- ③ 「挨拶日本一の学校」を目指す

「ありがとう」

- ④ 周りの人に支えられていることに感じたら、「ありがとう」と表現する



【語先後礼のロールプレイ】

## 3年生からのバトンを引き継いで ～生徒会選挙・認証式・任命式～

9月14日（水）に、後期生徒会の会長と副会長を選ぶための立会演説会と選挙を行いました。感染予防のため体育館では行わず、校内放送による立会演説と各教室での投票としました。

選挙の結果を受けて、9月16日（金）に認証式を行い、塩荊校長から新会長の山西走直君（2C）、新副会長の三浦歩夢君（2B）と小島雅偉君（1A）に当選証書が渡されました。

その後、9月30日（金）には、生徒会役員の任命式を行い、山西生徒会長から会計・書記・監査、部主将代表・組長代表、各委員長・副委員長、執行部の一人一人に任命書が渡されました。山西会長は「『明るく活気のある学校』になるように一緒に頑張っていきましょう。」と挨拶しました。また、塩荊校長が「公約の中に『あいさつ・ありがとう・笑顔』の3つのキーワードがありました。笑顔で『ありがとう』があふれる学校になるように生徒会活動を盛り上げていってください。」と激励しました。



【朝の選挙活動】



【教室での投票】



【生徒会認証式】



【生徒会任命式】

## 受験シーズン始まる ～就職受験生徒激励会・進学受験生徒激励会～

9月13日（火）、就職試験に臨む3年生16名が参加して就職受験生徒激励会を開催しました。

はじめに、塩荊校長が「試験では自分の力を信じ、最善を尽くしてください。今まで経験したことのないような努力を今日まで続け、君たちはそれらを通じて確実に成長しました。緊張している自分に打ち勝ってください。」と、激励のことばを送りました。次に、五十嵐キャリア・カウンセラーから、「目で勝負。目を見れば、真剣かどうかがわかる。目で伝えてください。それが面接官に伝わる。言葉は詰まってもいい。誠実な返事をすればよい。」と受験の心構えがありました。

また、9月22日（木）には、大学や専門学校などへの進学を希望する3年生29名に対して、進学受験生徒激励会を開催しました。

塩荊校長が「自分で自分のルールを敷かなければいけないという強い思いを持ってほしい。今できることは何なのか。それに精一杯取り組んでほしい。」と生徒を励ました。



【就職受験生徒激励会】

### 【10月～11月の主な行事予定】

10月17日（月）～ 冬服への完全移行	10月31日（月） 永平寺坐禅研修（1年生）
10月18日（火）～20日（木） さわやか運動	11月 9日（水） 総合講座 課題研究発表会
10月21日（金）～22日（土） 高朋祭	11月14日（月） 後期中間考査日割発表
10月22日（土） 企業と語る会（高朋祭で実施）	11月21日（月）～25日（金） 後期中間考査
10月24日（月） 振替休業日	11月28日（月） 武道大会